

長期間、電気を創り続けるために、 HITはクオリティの高さにこだわります。

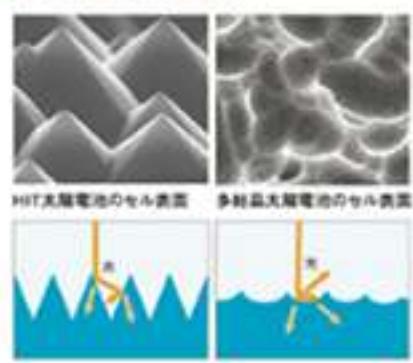
1 一貫生産による クオリティの高い 製品をご家庭に。

パナソニックはインゴットからセル、モジュール、さらにパワーコンディショナのほか、システム機器まで自社製造する、世界でも有数なメーカー。材料の品質も、製造・組立立てのノウハウも、すべて知りつくしているので、あらゆる工程でクオリティを追求します。



2 太陽光を たっぷり取り込む 「光マネジメント」を徹底。

太陽電池でより多くの電気を創るには、より多くの光を取り込むことが大切です。HITでは、独自の厳しい基準をクリアした低反射ガラスを採用。さらに、光を余すことなく取り込むため、セル表面をキレイなピラミッド構造にするなど、光を密にコントロールしています。



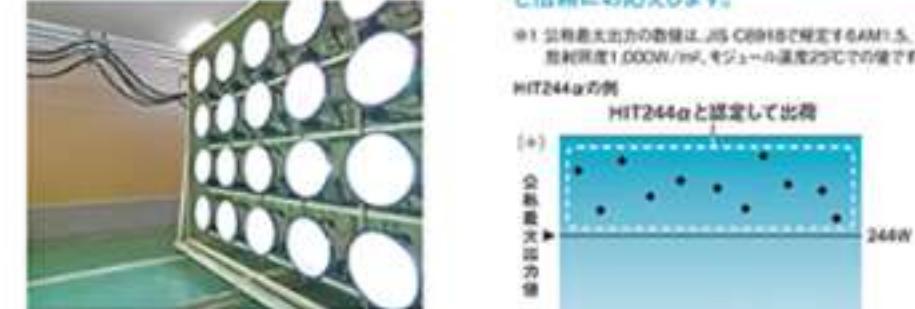
キレイなピラミッドで光をしっかり表面が貰れており光を効率よく収取できます。

*太陽電池モジュールは、様々な光の反射面に色々な状態で光を吸収する場合がありますが、モジュールの出力や品質上の問題はありません。

初期物と実物では色柄が異なります。掲載の商品サンプルなどお確かめください。

3 国際規格の試験に 加え、20項目以上の 厳しい独自試験をクリア。

太陽光発電を長く使えるよう、一般的な試験に加えて、より厳しい独自の性能試験や耐久試験を義務づけているHIT。さらに、各製造工程での性能・品質・外観検査をクリアした製品だけをお届けしています。



4 わずかな 定格出力不足でも、 シビアに合否を判定。

完成したモジュールは1枚1枚、出力を厳密にチェック。例えばHIT244φの場合、公称最大出力^①1244Wに0.1Wでも届かなければ、HIT244φとは認定しません。シビアな合否判定で、お客様の期待と信頼にお応えします。

① 公称最大出力の測定は、JIS C 8918で規定するAM1.5、

直射日度1,000W/m²、モジュール温度25°Cの下で。

HIT244φの例

HIT244φと認定して出荷

(+) 公称最大出力値

(-) 実測電圧と最大出力値

244W

5 施工品質の向上まで バナソニックは サポート。

さまざまな環境と瓦の形状に合わせて設置できるHIT。その設置工法に熟達したHIT施工士を育成するために、独自の研修を実施。この研修を受講し、一定の条件を満たした「PV施工登録店」は、全国約8,500社(2014年6月現在)にものぼります。

② 例えば、モジュール固定全具の裏には

水を通しにくいチルゴムを採用し、このゴムをバックキン付ネジで巻き込みながら

固定して水の浸入をシャットアウト。こうした防水対策を、さまざまな工法ごとに徹底しています。

チルゴムを採用した
固定全具

ネジはバックキン付
固定全具の取り付け(アンカー方式)

6 施工部材は ネジひとつまで 防水対策を徹底。

たっぷり発電のHITシリーズなら、CO₂の削減に大きく貢献できます。

太陽電池モジュールの出力を20年間保証^②

さらに、機器保証も15年間保証^③。クオリティに自信があるからこそ長期保証です。

② 例えばHP-256で実現可能。

③ 例えばHP-256で実現可能。

7 HITシリーズは、 モジュール出力 20年保証。

HITは、設置いただいた後の保証も充実。

太陽電池モジュールの出力を20年間保証^②

さらに、機器保証も15年間保証^③。クオリティに自信があるからこそ長期保証です。

② 例えばHP-256で実現可能。

③ 例えばHP-256で実現可能。

発電性能もクオリティも、常に世界のトップを目指しています。

太陽電池の研究開発を40年近く続けていますから、重要な部材を買入で組み立てただけの商品とは、クオリティが違うという自信があります。世界のトップでないと意味がない、その想いから生まれたアイデア、技術をHITに注いでいます。

ソーラービジネスユニット
総合営業グループマネージャー
川本義裕

発電量トップクラス^④のHITなら、 電気代を節約。売電もたっぷりできておトク。

※ 設備料金(税込)でシステム容量(5kWあたり)。
※ 同市内社用太陽光発電システムを除いて、当社調べ。太陽光発電システム容量(TWあたり)の年間推定発電量1,380kWh/kW
【太陽市、HIT240φ/244φ/256φ、ワームゲーティング VSPC256A4.96% (330VW)の場合】2014年6月現在。一般社団法人 太陽光発電省会議「年間推定発電量計算式」に基づく。

経済の電気が
太陽光でまかなえる。



太陽光発電に「エコキュート・IH」や
「HEMS」を組み合わせれば、
もっともっとおトク。

今は太陽光発電、夜は安い夜間電力を利用して、朝から今までで光熱費を節約する「太陽光発電+エコキュート・IH」。エネルギー使用量の見える化や機器の自動コントロールで、ムリなく毎日なく燃費する「スマートHEMS」。太陽光発電にさまざまなシステムを組み合わせれば、もっともっとおトクです。

●太陽光発電+エコキュート・IHについて詳しくは、

スマートHEMSについて詳しくは、

PANASONICをご覗ください。

太陽のひかりが
わが家の家計を
助けてくれてる♪

しかも、使わずに余った電気は、
国の制度で買い取ってくれる。



太陽光発電の設置に
補助金制度を設けている自治体もあり、
負担を軽くできます。

パナソニック(住宅用)太陽光発電システムWEBトップページの
左ナビにある「全国の補助金がわかる」をクリック!
<http://sumai.panasonic.jp/solar/>

全量買取方式
店舗併設住宅や小規模アパートなど
10kW以上のシステムなら
全量買取でスペースを
有効活用。

●上記は一例(イメージ)です。電力契約や地域、条件により異なります。

たっぷり発電のHITシリーズなら、
CO₂の削減に
大きく貢献できます。

やめたしが使う電気は
自然の力から生まれる
エネルギーだね。

化石燃料でCO₂が大量に発生。
いまこそクリーンエネルギーへ。

CO₂が大量発生
すると

↓

地球温暖化
が進み

↓

地球環境への影響が心配

↓

太陽光発電はクリーンなエネルギー。
発電時にCO₂を出さない。

HIT244φ 20枚 4.88kWの
太陽光発電システム
なら

↓

年間推定発電量
5,768 kWh^⑤

↓

CO₂排出削減量
2,910 kg^⑥も削減

削減率
約57%

※1 太陽光発電システム容量4.88kW(244φ)の年間推定発電量、太陽地帯、方位直射、傾斜30°の場合、太陽電池端子→4~6月及び10~11月直射、6~9月11.6%、12~3月5.8%/ヶ月
※2 VSPC256A4.96%
※3 4.5%
※4 他の地域(太陽地帯)、方位(直射)、傾斜(30°)の場合、年間推定発電量は約5%増加。
※5 CO₂削減量は、太陽電池発電時に発生するCO₂の発生量(0.0455kg CO₂/kWh)×3090kWh
※6 CO₂削減量(kg CO₂)=年間推定発電量(kWh)×CO₂削減率(%)
※7 2014年6月現在。一般社団法人 太陽光発電省会議「年間推定発電量計算式」に基づく。
※8 例えばHP-256で実現可能。